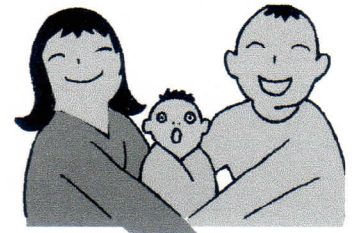


# パチンコ依存症から家庭を！子供を！救え！

自分や周囲に害が生じているのにパチンコを止められない、止めたいと思っているのに止められない状態を「パチンコ依存症」と言います。日本にはたくさんの「パチンコ依存症」の方がいらっしゃいます。  
「パチンコ依存症」がいったい何なのか説明します(^\_^)ノ



## ☆パチンコ依存症は病気です。

パチンコ依存症はWHO(世界保健機構)でも認定されている病気です。パチンコ依存症になると、多重債務、人間関係で信頼を無くす、仕事を失う、家族が崩壊するなど様々な問題が本人に、そして家族や大切な人に降りかかってきます。大切な家族や恋人や友達がパチンコにはまってしまうと「パチンコにはまってしまうなんて、意思の弱い人間だ、理解出来ない」そんな風に思ってしまうでしょう。しかし、人間は元々弱いんです。何かに依存して嫌なことを忘れてしまおうと思うものです。大切な家族や恋人や友達が、もしパチンコに通っていると分かったら根気よく、一緒に克服できるように頑張りましょう。そして、パチンコに通う本人がこの病気を克服しようと思う気持ちが一番大切です。パチンコに通っている方は、自分はまだ大丈夫と思っていませんか？パチンコ依存を早期に克服できなければ大切な家族・恋人・友達・仕事や家を失う事になりかねない事を肝に銘じましょう。

## ☆パチンコ依存症って治るの？

依存症は心の問題です。盲腸と違って取ったら完治という考え方をしません。ギャンブル依存因子は誰でも元々持っておりゼロにはできません。再発率も高く本人はもちろんのこと家族の真剣で継続的な再発防止の取り組みが必要です。

そして依存症は、別名「否認の病」と言われています。

パチンコをしている本人は「確かにパチンコはやるけど、ずっとやっているわけではない」「自分の稼いだお金で遊んで何が悪いんだ？」と言います。そして、家族や恋人がパチンコをしても「パチンコがストレス発散になるのならないんじゃない？」「最近、行く回数が減ったから大丈夫」、「自分の家系に精神異常者はいないから、この子は病気じゃない」と言います。

これを聞いてドキッとした人はいませんか？自分や家族が異常だとは認めたくない思いから、病気を否認してしまうものです。しかし、認めることが「回復」の一步となります。一人で治療が難しいと感じたら、無料で相談を受けてくれる団体や自治体に相談してみるのもいいでしょう。克服したいと考えている仲間がたくさんいるはずですよ。一度止められたと思っても、再発する可能性があり、ずっと付きまとう病です。一人で抱え込まずに、家族や仲間と一緒に戦っていきましょう！

## ☆根本原因であるパチンコを日本から無くそう！

パチンコ屋では、子供をパチンコ屋に連れ込み放置し誘拐されるなどの犯罪が増えたことから、子供の入店を禁止しているパチンコ屋が増えています。それによって今度は何が起きているのかご存知ですか？パチンコ屋の駐車場で子供やペットが脱水症状などで亡くなっているのです。また、家に子供だけを放置し、不注意等で亡くなる事件も多発しています。

子供が減っている、少子化が進むこの日本で、このような状況を見逃す事は出来ません。

また、パチンコ依存症になった親が子供のお金を使ってしまい、子供が望む教育を受けられない、子供がギャンブルにはまる親を尊敬することが出来ないなどなど、子供たちが不幸になっています。

このような状況に陥るまで、パチンコ依存症を放置していた親の責任ではありますが、そもそもの根本原因はパチンコ屋が日本に存在しているからです。他国では、パチンコを法律で禁止している国もあります！他国に出来る事が日本で出来ない訳がありません。パチンコ撲滅は必ず出来ます。

パチンコは遊戯施設ではありません、賭博です。不幸な家庭や子供達を無くすために、パチンコ撲滅へ声を上げて下さい。みなさん一人一人の声が、パチンコ撲滅につながります。

家庭を救う為、子供たちを救うためにみなさんご協力お願いします(^・ω・^)ノ

賭博施設であるパチンコ屋さんを、子供たちの未来の為に無くして下さい、一言おっしゃって頂くだけで結構です。国や市町村へ是非声を上げて下さい。みんなの力でパチンコ屋という賭博施設を無くしましょう！

首相官邸に対するご意見・ご要望↓

[https://www.kantei.go.jp/jp/forms/goiken\\_ssl.html](https://www.kantei.go.jp/jp/forms/goiken_ssl.html)

✿ 在日特権を許さない市民の会 福島支部 ✿

HP: <http://www.zaitokukai.info/> メールアドレス: [zaitokuhukusima01@gmail.com](mailto:zaitokuhukusima01@gmail.com)

